

防府南基地創立71周年記念行事

やすこが1日基地司令

令和7年6月7日(土)航空自衛隊防府南基地で挙行された創立71周年記念行事に隊友会から5名が参加しました。募集環境が極めて制約される中、今年も全国から多くの若人が防府に集いました。

9時10分からの観閲式では、基地司令の式辞の後、御来賓の方々の祝辞に続き、2個の大隊が順次観閲行進し、合計854名の新隊員が凛々しく、かつ、堂々とした姿を披露しました。

観閲行進終了後は装備品展示や航空学生によるファンシードリル、音楽隊による音楽演奏会が行われ、来場された来賓や新隊員のご家族を魅了していました。



部隊の先頭を行進する中隊長と旗手。どちらも女性自衛官。



女性お笑い芸人、やすこが1日基地司令に就任。登壇後、観閲台には多数の観客が殺到し、スマホ、デジカメ、一眼レフカメラを構え、盛んにシャッターを切っていた。

(左)

1日基地司令に栄誉礼を捧げる航空学生ドリル隊(右)



宇部市銃剣道連盟総会・懇親会

令和7年6月7日(土)18時から「敦煌」において宇部市銃剣道連盟の総会、懇親会が行われ、宇部支部から3名が参加しました。

今年では中・高生が4名加入、保護者の方4名も参加し、総勢16名の大会となった。

懇親会では、銃剣道や武道をはじめ、多方面の話題に花が咲き、総会の盛会に華を添えた。



開会の挨拶をされる宇部市銃剣道連盟会長、山口県議会議員の二木健治さん。

中央は高村議員、右は宇部市議会議員の岩村誠さん

防府航空祭～幸せます防府北～開催

ミニブルーが演技

令和7年6月8日(日)、8時30分から航空自衛隊防府北基地で防府航空祭が行われ、宇部支部から3名が参加しました。梅雨入り直後の基地祭で若干天候不順でしたが、多数の観客で賑わいました。

会場では記念式典に続き、航空学生による音楽ドリル、三自の各種航空機・装備品の展示、車両の体験試乗などが行われ、小さなお子様をはじめ多くの来場者は満面の笑みを浮かべていました。

また、9時からT-7、AH-1Sなどの航空機が順次展示飛行を行い、熱心な空自ファンが望遠レンズ付きのカメラで競って撮影していました。ブルーインパズ、F-2、F-15は先の墜落事故や悪天候により飛行が中止になりました。

基地祭には県内・外から家族連れや友人同士など、来場者数は約 名(基地発表)でした。



「地上30cmの超低空飛行」のミニブルーの糸乱れぬ演技。



岩国基地所属のUS-2。機体は純国産。



目達原駐屯地(佐賀県)から参加したAH-64